

緑とともに

2010年7月発行

Toyota・Kamo
NPO法人 豊田・加茂
菜の花プロジェクト

機関紙 第40号

はじめに

暑い夏がやってきます。しっかり体調管理をしましょう

今年も、菜の花の収穫を無事終える事ができました。天候不順の影響が大きいものでした。それにより来年度の課題も見えてきました。新油を作るにあたりお世話になった方々、またご足労頂いた方々に感謝しております。新油の出来が気になるころですが、今しばらく楽しみに待っていて下さいね！9月には「豊田・加茂のなのはな油」がお披露目となります。



特集

菜の花楽習会を行って



5月号にて報告しました、菜の花楽習会を振り返りつつ、「食」の問題を考える機会になればと思っています。楽習会に出席されなかった方も是非一緒に考えてみませんか？

竹谷氏 講演会の内容

○世界で農地争奪戦が起きています。
世界各地で3年前の穀物価格高騰をきっかけに食料確保への危機感が強まり、中国やインドをはじめとする新興国や大手穀物企業による農地の争奪戦が繰り広げられています。

しかし、このような形で農地を確保しても
環境破壊型の農業になりかねません！！

現に、大量の作物を作るために、遺伝子組み換え作物の開発・生産、農地だけでなく、環境を破壊してしまっている地域があります。

○グローバル化（世界規模で動いている）社会において、生産現場と消費現場が見えず、不安が増幅されています。

「見える化」「信頼社会」「協働社会」
を目指すことが重要

○循環型の生産と暮らし
農業と食料、環境と福祉をテーマとした地域作りに向けた取り組みをビジネスとして活用する

持続可能な「農」的産業が
地域おこしにつながる

NPO法人豊田・加茂菜の花プロジェクトが考える事とは..

菜の花プロジェクトでは、遊休地・休耕地の
利用・地産地消を推進しています。

私達は大規模農業ではなく、持続可能な農業が
大事であると考えています。そこには、昔ながらの
原風景・里山をイメージし、そこに人が集まること
ができれば人と人、人と自然の循環の輪ができそ
の循環の輪をより強固に受け継いで行くことが出
来ると考えているのです。

菜の花プロジェクトでは、その循環の輪の繋が
り・絆を作る事をこれからも目指して行きます。



大規模農業・・・大型機械などを使って効率的に生産できる。
一方、環境破壊型農業になりかねない。
(日本での大規模農業専業農家は1ha~50ha
世界では日本の約10倍と考えられています。)
小規模農業・・・消費者のニーズに合わすことができ、環境に優しく
生産できる。



はなおじさんのひとりごと 1ha (ヘクタール) の大きさって知ってるかな



1ヘクタール=1町歩(100m×100m)
何となく、分かりそうでわかりにくい。では例えると
400mの正式な陸上トラックは約1.06ヘクタールになる
この広い土地に作物を植え管理するとして。大規模農業
での農作機械無し・設備投資無し・農薬無しの農業は考
えにくい。しかも日本では、平らな土地だけでは限らない。
諸外国の農業が日本で即実行とは考えにくくはないだろう
か。我々の食生活は農家の方々に支えられて今日までである。
感謝しつつ農家の存続に役に立てるような生活がこれからは
望ましくはないだろうか。

各コーナー・イベント情報のお問い合わせ先

Toyota Kamo
NPO法人 豊田・加茂
菜の花プロジェクト
事務局 梅谷

〒471-0051 豊田市花丘町1丁目17番地
TEL 0565-41-4837 FAX 0565-34-3566
URL <http://www.hanaoka.biz/>

皆様のご意見・ご感想もお待ちしています。

イベント報告

4月29日、30日、5月1日
(木) (金) (土)

もっとたくさんの方々にプロジェクトを知っていただきたくて・・・

'10 びよたガーデンフェスタ

旧緑化まつりです。名前をリニューアルしての開催となりました。3日間とも天気良く、たくさんの方がお越し下さいました。今年も、チャリティーで菜の花ドーナツを提供しましたが、こちらも大変好評でした。同時に使用した「豊田・加茂のなのはな油」の良さを実感していただく事が出来たと思います。また、たくさんの方々にご協力していただきました。ありがとうございました。



たくさんの方が寄って下さいました。



なのはな油を手にとってご覧下さい。

5月下旬～6月上旬

今年も無事収穫しました

菜の花の収穫

表側でお伝えしましたように今年も菜の花の収穫を行いました。各収穫所において多少の差はあるものの、出来も良く、今年の新油が楽しみです。



刈取の風景です。

5月15日
(土)

たくさん、爽りますように

第2回 市民農園

畜産体験 (枝豆・とうもろこし・落花生・さつまいも)

畝たて、マルチをかけ枝豆・とうもろこし・さつまいもの三種類を植えました。落花生は当日、生育不足で、植える事が出来ませんでした。後日、責任をもって事務局が植えました。夏の収穫が楽しみです。収穫祭も参加よろしくをお願いします。また参加者の方で時折、水をかけて下さっている方がいらっしゃいます。大変うれしく感謝しています。ありがとうございます。



とうもろこしの苗植え。
秘密兵器登場で大騒ぎ



さつまいもの苗植え中です。

6月3日・22日
(木) (火)

これからを担う子供達に
知っておいてもらいたいから・・・

今年もやります!! 猿投台中学校にて「菜の花学習会」

今年、猿投台中学校に入学した1年生が対象です。一人でも多くの子供達が学習会を通じて循環型社会を体験活動することで環境に対する理解を深めて欲しいと願っています。今回は、3日：菜の花から種を取ろう。22日：菜種から油を絞ろう・油から石鹸を作ろうという事で行いました。



菜種から油を絞っています。



油から石鹸を作っています。

お知らせ

●猿投台中学校での菜の花学習会
活動の中間成果発表会を行います。

これまでの活動の中で、生徒達の感想・成果・思いなどが発表される予定です。私達の普段気づくことの無い、そんな何気ない事が、中学生の感性で発表され、私達にも新たな発見に繋がる事を期待しつつ、発表会を楽しみにしています。

参加募集

7月24日
(土)

第3回 農業体験塾

収穫祭①(枝豆・とうもろこしの収穫・試食)

第2回の時に、植えた2種類(枝豆・とうもろこし)の収穫祭を行います。第2回で参加した方もしなかった方も参加が可能です。是非、参加して下さい。

参加費は一人1,500円です。

(第1回目の時、参加費を払っている方は、いりません。)

お申込みは下記事務局まで、ご連絡下さい。

お待ちしております!!

申込方法

- ・ハガキ
- ・FAX
- ・E-mail

のいずれかで

- ①氏名
 - ②郵便番号
 - ③住所
 - ④電話番号
- を記入して右記までお申込下さい。

お申し込みはこちら

Toyota Kano
NPO法人 豊田・加茂
菜の花プロジェクト

事務局 梅谷

〒471-0051 豊田市花丘町1丁目17番地
TEL 0565-41-4837 FAX 0565-34-3566
E-mail:nanohana@hanaoka.biz

ご愛読ありがとうございます
次号は、(2010年9月発行)
「豊田・加茂のなのはな油」
です。お楽しみに!!

